

カリキュラム・マップ（共通教育科目）

【カリキュラム・マップの目的】

科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
 また、それらの到達目標が、学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献との項目と関連するのを示します。
 科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。

| | |
|--------|------------------------------------|
| 対象入学年度 | 2018年度入学生 |
| 対象学部学科 | 法学部・経済学部・経営学部・現代中国学部・国際コミュニケーション学部 |

| | | |
|---------------------------|---|--|
| 学習・教育目標 | ①【幅広い視野と教養】 | 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 |
| | ②【大学教育導入】 | 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。 |
| | ③【発展的思考・論理】 | 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的な思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。 |
| | ④【外国語運用】 | グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。 |
| | ⑤【情報処理】 | 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。 |
| | ⑥【健康体力と身体運動】 | 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。 |
| 国際理解 | 国際的視野から世界と日本を見つめ、多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力を養成する。 | |
| 地域理解 地域貢献 | 多様な人びとと協力して地域社会に貢献する意欲と能力を養成する。 | |
| 日本理解 日本発信 (さくら21科目) | 日本の政治や経済、社会、歴史などの基本的知識を身につけ、伝統文化や現代文化への理解を深め、対外的に日本を説明し、発信する力を養成する。 ※下表項目「日本発信 日本理解」のさくらマーク(🌸)がさくら21科目に該当。 | |

※学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献との関連度合いを表しています。
 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 使用言語 | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域理解 地域貢献 | 日本発信 日本理解 |
|----------|-------------------|--------------------------|------|--|---|------|------|-------------|---|---|---|---|---|------|--------------|--------------|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | |
| 英語 | NW000100 | Communicative English I | 必修 | 2年 (国コミのみ) | 英語のスピーキング力を高め、英語で自然に意思疎通できるようになる。 | 語学 | 英語のみ | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW000200 | Communicative English II | 必修 | 2年 (国コミのみ) | 英語のスピーキング力を高め、英語で自然に意思疎通できるようになる。 | 語学 | 英語のみ | ◎ | ◎ | ○ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW000300 | Reading I | 必修 | 1年 | 英語の読解力を高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための基本的な語彙・文法・スキルを身に付けることができる。 | 語学 | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW000400 | Reading II | 必修 | 1年 | 英語の読解力を高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための基本的な語彙・文法・スキルを身に付けることができる。 | 語学 | | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW000500 | Reading III | 必修 | 2年 (現中除く) | 英語の読解力をさらに高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための語彙・文法・スキルを身に付けることができる。 | 語学 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW000600 | Reading IV | 必修 | 2年 (現中除く) | 英語の読解力をさらに高め、様々なジャンルの英文を素早く正確に読むための語彙・文法・スキルを身に付けることができる。 | 語学 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW000700 | Practical English | 必修 | 現中：2年 その他：1年 | 英語の聴解力を高め、自分から発信できるような英語の運用力を身に付けることができる。 | 語学 | | ◎ | ○ | ○ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW000800 | TOEIC I | 必修 | 現中：2年 その他：1年 | TOEIC形式の問題演習をとおして、英語で具体的な情報を聞き取ったり、概要や詳細な情報を正確に理解することができる。 | 語学 | | ◎ | ○ | ○ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW000900 | TOEIC II | 選択 | 現中：3年 その他：2年 | TOEIC形式の問題演習をとおして、さらに英語の聴解力・読解力・運用力を向上できる。 | 講義 | | ◎ | ○ | ○ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW001000 | TOEIC III | 選択 | 現中：3年 その他：2年 | TOEIC形式の問題演習をとおして、さらに英語の聴解力・読解力・運用力を向上できる。 | 講義 | | ◎ | ○ | ○ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW001100 | Current English I | 選択 | 2年 | 新聞やニュース、インターネットなど、メディアの英語を読んだり聴いたりして、その概要や詳細、論点を理解することができる。 | 講義 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW001200 | Current English II | 選択 | 2年 | 新聞やニュース、インターネットなど、メディアの英語を読んだり聴いたりして、その概要や詳細、論点を理解することができる。 | 講義 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW001300 | Writing I | 選択 | 2年 | 英語のパラグラフ・ライティングの手法を身につけ、英語を英語母語話者の発想で書けるようになる。 | 講義 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW001400 | Writing II | 選択 | 2年 | 英語のパラグラフ・ライティングの手法を身につけ、英語を英語母語話者の発想で書けるようになる。 | 講義 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW001500 | Advanced Reading I | 選択 | 2年 | より難易度の高い英文読解をとおして英文の読解力を高め、様々なジャンルに応じた英文の読み方ができるようになる。 | 講義 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW001600 | Advanced Reading II | 選択 | 2年 | より難易度の高い英文読解をとおして英文の読解力を高め、様々なジャンルに応じた英文の読み方ができるようになる。 | 講義 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW001700 | Communication Skills I | 選択 | 1年 | 英語のスピーキング力をさらに高め、英語で効果的に意思疎通できるようになる。 | 講義 | 英語のみ | ◎ | ○ | ○ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW001800 | Communication Skills II | 選択 | 1年 | 英語のスピーキング力をさらに高め、英語で効果的に意思疎通できるようになる。 | 講義 | 英語のみ | ◎ | ○ | ○ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW001900 | Communication Skills III | 選択 | 2年 | 英語スピーキングの応用力を身につけ、英語で自然に意思疎通できるようになる。 | 講義 | 英語のみ | ◎ | ○ | ○ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW002000 | Communication Skills IV | 選択 | 2年 | 英語スピーキングの応用力を身につけ、英語で自然に意思疎通できるようになる。 | 講義 | 英語のみ | ◎ | ○ | ○ | ◎ | | | ◎ | | |
| NW002100 | English Seminar I | 選択 | 3年 | 英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。 | 講義 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | | |

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 使用言語 | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域貢献 | 日本発信 |
|----|----------|---------------------|------|------|--|------|------|-------------|---|---|---|---|---|------|------|------|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | |
| | NW002200 | English Seminar II | 選択 | 3年 | 英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。 | 講義 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW002300 | English Seminar III | 選択 | 4年 | 英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。 | 講義 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |
| | NW002400 | English Seminar IV | 選択 | 4年 | 英語の原書講読や英語を用いたプレゼンテーションなど、より高度な英語学習をとおして、英語の読解力・聴解力・文法力・スピーキング力を向上できる。 | 講義 | | ◎ | ○ | ◎ | ◎ | | | ◎ | | |

カリキュラム・マップ(共通教育科目)

【カリキュラム・マップの目的】

科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか(到達目標)』を示します。
また、それらの到達目標が、学習・教育目標、国際理解、地域理解、地域貢献との項目と関連するのを示します。
科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。

| | |
|--------|------------------------------------|
| 対象入学年度 | 2018年度入学生 |
| 対象学部学科 | 法学部・経済学部・経営学部・現代中国学部・国際コミュニケーション学部 |

| | |
|---------------------------|---|
| 学習・教育目標 | ①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 |
| | ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。 |
| | ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。 |
| | ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。 |
| | ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。 |
| | ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。 |
| 国際理解 | 国際的視野から世界と日本を見つめ、多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力を養成する。 |
| 地域理解 地域貢献 | 多様な人びとと協力して地域社会に貢献する意欲と能力を養成する。 |
| 日本理解 日本発信 (さくら21科目) | 日本の政治や経済、社会、歴史などの基本的知識を身につけ、伝統文化や現代文化への理解を深め、対外的に日本を説明し、発信する力を養成する。 ※下表項目「日本発信 日本理解」のさくらマーク(🌸)がさくら21科目に該当。 |

※学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献との関連度合いを表しています。
(◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 使用言語にする | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域理解 地域貢献 | 日本発信 日本理解 |
|----------|----------|----------|------|---|---|------|---------|-------------|---|---|---|---|---|------|--------------|--------------|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | |
| ドイツ語 | NW002500 | ドイツ語入門Ⅰ | 必修 | 1年 | 正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。 | 語学 | | ◎ | ○ | ○ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW002600 | ドイツ語入門Ⅱ | 必修 | 1年 | 正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。 | 語学 | | ◎ | ○ | ○ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW002700 | ドイツ語基礎Ⅰ | 必修 | 1年 | 正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。 | 語学 | | ◎ | ○ | ○ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW002800 | ドイツ語基礎Ⅱ | 必修 | 1年 | 正しい発音・アクセントでドイツ語文を読むことができる。また基本的な文法・語句を理解し、文の内容を理解・表現できる。 | 語学 | | ◎ | ○ | ○ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW002900 | ドイツ語応用Ⅰ | 選択 | 2年 | 初級を終えて次のステップに相応しい文法・読み・聞き取り・作文能力を習得する。またドイツで日常生活に役立つドイツ語能力を身に付けることができる。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW003000 | ドイツ語応用Ⅱ | 選択 | 2年 | 初級を終えて次のステップに相応しい文法・読み・聞き取り・作文能力を習得する。またドイツで日常生活に役立つドイツ語能力を身に付けることができる。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW003100 | ドイツ語演習Ⅰ | 選択 | 2年 | 基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW003200 | ドイツ語演習Ⅱ | 選択 | 2年 | 基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW003300 | ドイツ語演習Ⅲ | 選択 | 3年 | 基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW003400 | ドイツ語演習Ⅳ | 選択 | 3年 | 基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW003500 | ドイツ語演習Ⅴ | 選択 | 4年 | 基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| NW003600 | ドイツ語演習Ⅵ | 選択 | 4年 | 基本的な文法や語彙を理解し、より深く外国語を理解・表現できる能力を身に付けることができる。またその言語の背景にある文化についての理解を深めることができる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| フランス語 | NW003700 | フランス語入門Ⅰ | 必修 | 1年 | フランス語の基本的な口語表現ができる。 | 語学 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW003800 | フランス語入門Ⅱ | 必修 | 1年 | フランス語の基本的な口語表現ができる。 | 語学 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW003900 | フランス語基礎Ⅰ | 必修 | 1年 | フランス語の基礎的な文法を理解することができる。 | 語学 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW004000 | フランス語基礎Ⅱ | 必修 | 1年 | フランス語の基礎的な文法を理解することができる。 | 語学 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW004100 | フランス語応用Ⅰ | 選択 | 2年 | フランス語で表現する能力をさらに身に付けることができる。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW004200 | フランス語応用Ⅱ | 選択 | 2年 | フランス語で表現する能力をさらに身に付けることができる。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW004300 | フランス語演習Ⅰ | 選択 | 2年 | フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW004400 | フランス語演習Ⅱ | 選択 | 2年 | フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 使用言語とする | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域貢献 | 日本発理解 |
|--------|----------|-----------|------|------|---|------|---------|-------------|---|---|---|---|---|------|------|-------|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | |
| | NW004500 | フランス語演習Ⅲ | 選択 | 3年 | フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW004600 | フランス語演習Ⅳ | 選択 | 3年 | フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW004700 | フランス語演習Ⅴ | 選択 | 4年 | フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW004800 | フランス語演習Ⅵ | 選択 | 4年 | フランス語の総合的な能力を身に付けることができる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| 中国語 | NW004900 | 中国語入門Ⅰ | 必修 | 1年 | 正しく発音ができ、初歩的な会話ができる。 | 語学 | | ○ | ◎ | ○ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW005000 | 中国語入門Ⅱ | 必修 | 1年 | 正しく発音ができ、簡単な日常会話ができる。 | 語学 | | ○ | ◎ | ○ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW005100 | 中国語基礎Ⅰ | 必修 | 1年 | 初歩的な文法を身に付けることができる。 | 語学 | | ○ | ◎ | ○ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW005200 | 中国語基礎Ⅱ | 必修 | 1年 | 文法に基づいて、簡単な中国語の「読み・書き」ができる。 | 語学 | | ○ | ◎ | ○ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW005300 | 中国語応用Ⅰ | 選択 | 2年 | 一年次で学習した内容を基礎に、聴く能力・話す能力および読解力を高めることができる。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW005400 | 中国語応用Ⅱ | 選択 | 2年 | 一年次で学習した内容を基礎に、聴く能力・話す能力および読解力を更に高めることができる。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW005500 | 中国語演習Ⅰ | 選択 | 2年 | 中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の向上を目指す。 | 演習 | | ○ | | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW005600 | 中国語演習Ⅱ | 選択 | 2年 | 中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の向上を目指す。 | 演習 | | ○ | | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW005700 | 中国語演習Ⅲ | 選択 | 3年 | 中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上を目指す。 | 演習 | | ○ | | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW005800 | 中国語演習Ⅳ | 選択 | 3年 | 中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上を目指す。 | 演習 | | ○ | | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW005900 | 中国語演習Ⅴ | 選択 | 4年 | 中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上を目指す。 | 演習 | | ○ | | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW006000 | 中国語演習Ⅵ | 選択 | 4年 | 中国語への関心を高めることによって、総合的な中国語コミュニケーション能力の更なる向上を目指す。 | 演習 | | ○ | | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| 韓国・朝鮮語 | NW006100 | 韓国・朝鮮語入門Ⅰ | 必修 | 1年 | ハングル文字の読み書きができる。 | 語学 | | ◎ | ○ | | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW006200 | 韓国・朝鮮語入門Ⅱ | 必修 | 1年 | 名詞文・用言文の習得と会話への適用ができる。 | 語学 | | | ◎ | ○ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW006300 | 韓国・朝鮮語基礎Ⅰ | 必修 | 1年 | ハングル文字、初歩文法を習得できる。 | 語学 | | ◎ | ○ | | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW006400 | 韓国・朝鮮語基礎Ⅱ | 必修 | 1年 | 初歩文法を完成し、ヘヨ体を中心とした「用言活用」が習得できる。 | 語学 | | | ◎ | ○ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW006500 | 韓国・朝鮮語応用Ⅰ | 選択 | 2年 | 基礎会話・読解練習を中心に、不規則用言が習得できる。 | 講義 | | | | ◎ | ○ | | | ◎ | ◎ | |
| | NW006600 | 韓国・朝鮮語応用Ⅱ | 選択 | 2年 | 基礎会話・読解練習を中心に、不規則用言が習得できる。 | 講義 | | | | ◎ | ○ | | | ◎ | ◎ | |
| | NW006700 | 韓国・朝鮮語演習Ⅰ | 選択 | 2年 | 中級文法の会話・読解などへ適応することができる。 | 演習 | | | △ | ◎ | ○ | | | ◎ | ◎ | |
| | NW006800 | 韓国・朝鮮語演習Ⅱ | 選択 | 2年 | 中級文法の会話・読解などへ適応することができる。 | 演習 | | | △ | ◎ | ○ | | | ◎ | ◎ | |
| | NW006900 | 韓国・朝鮮語演習Ⅲ | 選択 | 3年 | 上級文法の学習と会話・読解などへ適応することができる。 | 演習 | | | △ | ◎ | ○ | | | ◎ | ◎ | |
| | NW007000 | 韓国・朝鮮語演習Ⅳ | 選択 | 3年 | 上級文法の学習と会話・読解などへ適応することができる。 | 演習 | | | △ | ◎ | ○ | | | ◎ | ◎ | |
| | NW007100 | 韓国・朝鮮語演習Ⅴ | 選択 | 4年 | 上級文法の学習と会話・読解などへ適応することができる。 | 演習 | | | △ | ◎ | ○ | | | ◎ | ◎ | |
| | NW007200 | 韓国・朝鮮語演習Ⅵ | 選択 | 4年 | 上級文法の学習と会話・読解などへ適応することができる。 | 演習 | | | △ | ◎ | ○ | | | ◎ | ◎ | |
| | NW007300 | ロシア語入門Ⅰ | 必修 | 1年 | 文字を中心に、ロシア語文法の基礎を理解する。 | 語学 | | ◎ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW007400 | ロシア語入門Ⅱ | 必修 | 1年 | 文字を中心に、ロシア語文法の基礎を理解する。 | 語学 | | ◎ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 使用言語にする | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域貢献 | 日本発理解 | |
|------|----------|---------|------|------|---|------|---------|-------------|---|---|---|---|---|------|------|-------|--|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | | |
| ロシア語 | NW007500 | ロシア語基礎Ⅰ | 必修 | 1年 | 発音を中心に、初級会話表現を覚える。 | 語学 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW007600 | ロシア語基礎Ⅱ | 必修 | 1年 | 発音を中心に、初級会話表現を覚える。 | 語学 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW007700 | ロシア語応用Ⅰ | 選択 | 2年 | 文法表と辞書の使い方を習得する。 | 演習 | | ◎ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW007800 | ロシア語応用Ⅱ | 選択 | 2年 | 文法表と辞書の使い方を習得する。 | 演習 | | ◎ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW007900 | ロシア語演習Ⅰ | 選択 | 2年 | ロシア語独自の発想を学び、自分についてロシア語で話すことができるようになる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW008000 | ロシア語演習Ⅱ | 選択 | 2年 | ロシア語独自の発想を学び、自分についてロシア語で話すことができるようになる。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW008100 | ロシア語演習Ⅲ | 選択 | 3年 | 中級以上のロシア語会話能力を習得する。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW008200 | ロシア語演習Ⅳ | 選択 | 3年 | 中級以上のロシア語会話能力を習得する。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW008300 | ロシア語演習Ⅴ | 選択 | 4年 | 中級以上のロシア語会話能力を習得する。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW008400 | ロシア語演習Ⅵ | 選択 | 4年 | 中級以上のロシア語会話能力を習得する。 | 演習 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| タイ語 | NW008500 | タイ語入門Ⅰ | 必修 | 1年 | タイ語文法の基礎を理解する。 | 語学 | | ◎ | ◎ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW008600 | タイ語入門Ⅱ | 必修 | 1年 | タイ語文法の基礎を理解する。 | 語学 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW008700 | タイ語基礎Ⅰ | 必修 | 1年 | 文字を中心に、タイ語の基礎を理解する。 | 語学 | | ◎ | ◎ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW008800 | タイ語基礎Ⅱ | 必修 | 1年 | 文字を中心に、タイ語の基礎を理解する。 | 語学 | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW008900 | タイ語応用Ⅰ | 選択 | 2年 | タイ語文法を理解し、応用できるようになる。 | 演習 | | | | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW009000 | タイ語応用Ⅱ | 選択 | 2年 | タイ語文法を理解し、応用できるようになる。 | 演習 | | | | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW009100 | タイ語演習Ⅰ | 選択 | 2年 | タイ語の読解に慣れ親しむ。 | 演習 | | | | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW009200 | タイ語演習Ⅱ | 選択 | 2年 | タイ語の読解に慣れ親しむ。 | 演習 | | | | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW009300 | タイ語演習Ⅲ | 選択 | 3年 | タイ語の読解に慣れ親しむ。 | 演習 | | | | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW009400 | タイ語演習Ⅳ | 選択 | 3年 | タイ語の読解に慣れ親しむ。 | 演習 | | | | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW009500 | タイ語演習Ⅴ | 選択 | 4年 | タイ語の読解に慣れ親しむ。 | 演習 | | | | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW009600 | タイ語演習Ⅵ | 選択 | 4年 | タイ語の読解に慣れ親しむ。 | 演習 | | | | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| 日本語 | NW009700 | 日本語Ⅰ | 必修 | 1年 | 大学の授業を受講するのに必要な、入門レベルのアカデミック・スキルを身に付ける。 | 語学 | | ○ | ◎ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW009800 | 日本語Ⅱ | 必修 | 1年 | 大学の授業を受講するのに必要な、入門レベルのアカデミック・スキルを身に付ける。 | 語学 | | ○ | ◎ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW009900 | 日本語Ⅲ | 必修 | 1年 | 大学の授業を受講するのに必要な、論理的な表現力を身に付ける。 | 語学 | | ○ | ◎ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW010000 | 日本語Ⅳ | 必修 | 1年 | 大学の授業を受講するのに必要な、論理的な表現力を身に付ける。 | 語学 | | ○ | ◎ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW010100 | 日本語Ⅴ | 必修 | 2年 | 文章の内容を正確に理解して要約や意見を述べる力を身に付ける。 | 語学 | | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW010200 | 日本語Ⅵ | 必修 | 2年 | 文章の内容を正確に理解し、関連した情報を収集しまとめる力を身に付ける。 | 語学 | | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW010300 | 日本語Ⅶ | 必修 | 2年 | 発表や討論等を通じて、総合的な日本語運用能力を身に付ける。 | 語学 | | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW010400 | 日本語Ⅷ | 必修 | 2年 | 資料を引用して論拠を示すレポートを作成し、総合的な日本語運用能力を身に付ける。 | 語学 | | | ○ | ○ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 使用言語とする | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域貢献理解 | 日本発理解 | |
|----|----------|------------|------|------|---|------|---------|-------------|---|---|---|---|---|------|--------|-------|---|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | | |
| | NW010500 | 専門日本語 I | 選択 | 3年 | 論理的な文章を構成し、聞き手を意識した発表を行う能力を身に付ける。 | 講義 | | ○ | | ◎ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW010600 | 専門日本語 II | 選択 | 3年 | 自分で発見した問題について客観的な資料に基づいて論文を作成し、自分の主張を効果的に伝えられる能力を身に付ける。 | 講義 | | ○ | | ◎ | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW010700 | ビジネス日本語 I | 選択 | 3年 | 就職活動に関連する場面での対人関係を考慮した会話能力を身に付ける。 | 講義 | | ○ | | | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW010800 | ビジネス日本語 II | 選択 | 3年 | ビジネス場面での対人関係と状況を考慮した会話能力を身に付ける。 | 講義 | | ○ | | | ◎ | | | | ◎ | ◎ | |
| | NW010900 | 日本事情 I | 選択 | 1年 | 日本社会や日本人への理解を深めることができる。 | 講義 | | ◎ | ○ | | ○ | | | | ◎ | ◎ | ✿ |
| | NW011000 | 日本事情 II | 選択 | 1年 | 日本社会や日本人への理解を深めることができる。 | 講義 | | ◎ | ○ | | ○ | | | | ◎ | ◎ | ✿ |

カリキュラム・マップ（共通教育科目）

【カリキュラム・マップの目的】

科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
 また、それらの到達目標が、学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献などの項目と関連するのかが示します。
 科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。

| | |
|--------|------------------------------------|
| 対象入学年度 | 2018年度入学生 |
| 対象学部学科 | 法学部・経済学部・経営学部・現代中国学部・国際コミュニケーション学部 |

| | |
|---------------------------|---|
| 学習・教育目標 | ①【幅広い視野と教養】 一般社会常識として幅広い視野と教養をバランスよく身に付け、知性豊かな人間性や倫理を養成することができる。 |
| | ②【大学教育導入】 大学教育への導入を促し、学習・研究に必要な基礎的能力や知識を身に付けることができる。 |
| | ③【発展的思考・論理】 専門教育科目など高度な学問修得の基礎となる発展的思考・論理能力を総合的に身に付けることができる。 |
| | ④【外国語運用】 グローバル化する社会に求められる実践的な外国語運用能力を身に付けることができる。 |
| | ⑤【情報処理】 進化するICT社会に必要な情報処理・リテラシー能力をバランスよく身に付けることができる。 |
| | ⑥【健康体力と身体運動】 生活習慣の改善と身体運動実践能力の習得により、心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つことができる。 |
| 国際理解 | 国際的視野から世界と日本を見つめ、多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力を養成する。 |
| 地域理解 地域貢献 | 多様な人びとと協力して地域社会に貢献する意欲と能力を養成する。 |
| 日本理解 日本発信 (さくら21科目) | 日本の政治や経済、社会、歴史などの基本的知識を身につけ、伝統文化や現代文化への理解を深め、対外的に日本を説明し、発信する力を養成する。 ※下表項目「日本発信 日本理解」のさくらマーク(🌸)がさくら21科目に該当。 |

※学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献との関連度合いを表しています。
 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 使用言語 | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域理解 地域貢献 | 日本理解 日本発信 |
|-------|----------|-------------|------|------|--|------|------|-------------|---|---|---|---|---|------|--------------|--------------|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | |
| 数理・情報 | NW011900 | 数理学入門 | 選択 | 1年 | 数学のテーマを通じて論理的思考を体得し、思考の過程を基本的な数式を用いて表現できるようになる。 | 講義 | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| | NW012000 | 数理学基礎 | 選択 | 1年 | 数学のテーマを通じて論理的思考を体得し、思考の過程を少し高度な数式を用いて表現できるようになる。 | 講義 | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| | NW012100 | 確率論入門 | 選択 | 1年 | 不確実な事象や確率の意味を理解し、基本的な確率計算ができるようになる。 | 講義 | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| | NW012200 | 確率論基礎 | 選択 | 1年 | 試行回数を増やした時の偶然変動（大数の法則や中心極限定理）が理解できる。 | 講義 | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| | NW012300 | 統計学入門 | 選択 | 1年 | 数値データの基本的な統計処理技術が身に付き、処理結果の解釈ができる。 | 講義 | | ○ | ◎ | | | | | | | |
| | NW012400 | 統計学基礎 | 選択 | 1年 | 母平均などの推定と検定を行うことができる。 | 講義 | | ○ | | ◎ | | | | | | |
| | NW012500 | プレゼンテーション技術 | 選択 | 1年 | 効果的なプレゼンテーションを行うための基礎知識と技術が身に付く。 | 実習 | | | ○ | | | ◎ | | | | |
| | NW012600 | マルチメディア表現法 | 選択 | 1年 | マルチメディア作品を制作するための基礎知識と技術が身に付く。 | 実習 | | ○ | | | | ◎ | | | | |
| | NW012700 | 情報倫理 | 選択 | 1年 | ネットワーク社会を生きるために必要な倫理、及びその基礎理論・知識が身に付く。 | 講義 | | ◎ | ○ | | | | | | | |
| | NW012800 | 社会データ分析入門 | 選択 | 1年 | 実社会で活かせるデータ分析を行うための基礎知識と技術が身に付く。 | 実習 | | | ◎ | | | ○ | | | | |
| | NW012900 | 情報の科学 | 選択 | 1年 | デジタルデータの分析や編集を行うための基礎知識と技術が身に付く。 | 講義 | | ○ | | | | ◎ | | | | |
| | NW013000 | 情報と社会 | 選択 | 1年 | 広義の意味での情報リテラシーが身に付く。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | |
| | NW013100 | コンピュータ科学の基礎 | 選択 | 1年 | コンピュータ及びこれを利用するシステムに関する基礎理論と知識が身に付く。 | 講義 | | ○ | | | | ◎ | | | | |
| | NW013200 | プログラミング | 選択 | 1年 | プログラムの基本的な構造を理解し、目的に合わせたコードを実装できるようになる。 | 実習 | | | ○ | | | ◎ | | | | |
| | NW013300 | 情報リテラシー・入門 | 選択 | 1年 | 学生生活や学習を効果的に進めるための基本的な情報リテラシーが身に付く。 | 実習 | | | ○ | | | ◎ | | | | |
| | NW013400 | 情報リテラシー・応用 | 選択 | 1年 | 論文作成などに活用できる総合的な情報リテラシーが身に付く。 | 実習 | | | ○ | | | ◎ | | | | |
| | NW013500 | 科学と社会 | 選択 | 1年 | 自然科学と社会との関係についての理解が深まる。 | 講義 | | ◎ | △ | ◎ | | | | | | |
| | NW013600 | 宇宙の科学 | 選択 | 1年 | 太陽系と銀河系のしくみや、宇宙の誕生と発展に関する基礎的な知識が身に付く。 | 講義 | | ◎ | △ | ◎ | | | | | | |
| | NW013700 | 地球の科学 | 選択 | 1年 | 地球の成り立ちについての基礎的な知識が身に付く。 | 講義 | | ◎ | △ | ◎ | | | | | | |

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 使用言語とする | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域貢献理解 | 日本発信 |
|----|----------|--------------|------|------|---|------|---------|-------------|---|---|---|---|---|------|--------|------|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | |
| 自然 | NW013800 | 物質の科学 | 選択 | 1年 | 身近な物質を化学的な視点で捉えられるようになるための基礎的な知識・考え方が身に付く。 | 講義 | | ◎ | △ | ◎ | | | | | | |
| | NW013900 | エネルギーと社会 | 選択 | 1年 | 物質資源・エネルギー資源についての科学的な理解が深まる。 | 講義 | | ◎ | △ | ◎ | | | | | | |
| | NW014000 | 環境の科学 | 選択 | 1年 | 地球温暖化のメカニズムを理解し、今後の地球環境を自ら考える力を身に付ける。 | 講義 | | ◎ | △ | ◎ | | | | | | |
| | NW014100 | 環境と都市 | 選択 | 1年 | 災害の発生メカニズムを理解し、災害と都市の関係を理解することができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ◎ | | | | | | ✿ |
| | NW014200 | 生命の科学 | 選択 | 1年 | 生物の体内構造や生理メカニズムを分子レベルで理解するための基礎的な知識・考え方を習得する。 | 講義 | | ◎ | △ | ◎ | | | | | | |
| | NW014300 | 生物コミュニケーション | 選択 | 1年 | ヒトを含めた生物のコミュニケーションの進化と多様性についての基礎的な知識が身に付く。 | 講義 | | ◎ | △ | ◎ | | | | | | |
| | NW014400 | 健康と運動の科学 | 選択 | 1年 | 正しい運動実践による体力・健康づくりを実践できる力が身に付く。 | 講義 | | ○ | △ | | | | ◎ | | | |
| | NW014500 | 健康と栄養 | 選択 | 1年 | 科学的な根拠のある健康栄養情報を評価して判断することや自分自身の食事の栄養調査を実施して食生活における栄養摂取を考え改善することができる。 | 講義 | | ○ | △ | ○ | | | ◎ | | | ✿ |
| | NW014600 | スポーツの科学 | 選択 | 1年 | さまざまなスポーツを科学的な視点から分析することができる。スポーツを『みる立場』から考えられることができる。 | 講義 | | ○ | △ | | | | ◎ | | | |
| 社会 | NW014700 | 憲法学入門 | 選択 | 1年 | 憲法の原理原則に照らして現実社会のさまざまな人権問題・憲法問題を考えていけるようになる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | |
| | NW014800 | 法学入門 | 選択 | 1年 | 法学の基礎的な知識が身に付く。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | |
| | NW014900 | 政治学入門 | 選択 | 1年 | 政治学における基本的な知識（制度、歴史、学説、理論）が身に付く。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | |
| | NW015000 | 経済学入門 | 選択 | 1年 | グローバリゼーションという重要な社会経済現象の内容を広く深く理解できるようになる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | ✿ |
| | NW015100 | 国際関係論 | 選択 | 1年 | 国際的な諸事象について詳細に認識し、理解できる。 | 講義 | | ◎ | △ | △ | | | ◎ | | | ✿ |
| | NW015300 | 現代社会論 | 選択 | 1年 | 現代社会における諸問題を多方面から考えられる視点を獲得することができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | ✿ |
| | NW015200 | 社会学入門 | 選択 | 1年 | 働いて得た収入や学んで得た情報を、他社と共に社会を作ることにかける人が社会人であり、その理由をともに学び活かすことができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | |
| | NW015400 | 社会思想史 | 選択 | 1年 | 国家およびその法律に、市民社会に由来する普遍的叡智が凝縮されていることを理解することができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | |
| | NW015500 | 歴史学入門 | 選択 | 1年 | 歴史学の基礎的な学力を養成することを目標とする。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | ✿ |
| | NW015600 | 経営学入門 | 選択 | 1年 | 経営学の基礎的な理論、概念を学び、多様な企業の経営実践の背後にある論理を理解できる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | |
| 人文 | NW015700 | 哲学 | 選択 | 1年 | 哲学の基礎知識を身に付けることができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | |
| | NW015800 | 現代の思想 | 選択 | 1年 | さまざまな現代思想を理解し身に付けることができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | |
| | NW015900 | 言語と人間 | 選択 | 1年 | 言葉と人間の関わりの課題や研究を通じ、問題発見と解決のためのプロセスを身に付けることができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | |
| | NW016000 | 民族と文化 | 選択 | 1年 | ヒトと「文明」の発生、変化に関する最新の研究情報を学び、論理的に考える力を身に付けることができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | ○ | | | |
| | NW016100 | 民族と国家 | 選択 | 1年 | 人間社会の多様性や国際社会を理解するための基礎的な教養を身に付けることができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | ◎ | | | |
| | NW016200 | 社会と宗教 | 選択 | 1年 | 宗教の性格と社会の有様との関連を理解し、主体的に宗教について考えるための基礎知識および方法を習得することができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | ✿ |
| | NW016300 | 心理学 | 選択 | 1年 | 心理学に関する基礎的な知識と、科学的な思考を修得することができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | |
| | NW016400 | 異文化コミュニケーション | 選択 | 1年 | 身の回りの諸問題に関心を持ち、他者に配慮する意識を持つことができるようになる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | ◎ | | | ✿ |
| | NW016500 | 倫理学通論 | 選択 | 1年 | 倫理学の基本的な思想を理解し身に付けることができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | | |
| | NW016600 | 文学と人間（東洋） | 選択 | 1年 | 社会生活をするうえで必要な教養および心豊かに生きていく力を身に付けることができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | ○ | | | |

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 使用言語 | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域貢献 | 日本発信 | |
|----------|----------|------------------------------------|------|--|--|------|------|-------------|---|---|---|---|---|------|------|------|----|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | | |
| | NW016700 | 文学と人間（西洋） | 選択 | 1年 | 文芸理論、文学解釈を通して、ものごとを複眼的な視点から検討する力を身に付けることができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | ○ | | |
| | NW016800 | 美術と人間 | 選択 | 1年 | 対象について基本的な知識を持ち、正しく理解することができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | ○ | | |
| | NW016900 | 映画と人間 | 選択 | 1年 | 中国などの東アジア映画作品の特徴をつかみ、社会的背景を理解する。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | ○ | | |
| | NW017000 | 音楽と人間 | 選択 | 1年 | 音楽と人間の関わりを通じ、19世紀ヨーロッパ市民社会と国民国家の形成を理解する。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | ○ | | |
| | NW017100 | 演劇と人間 | 選択 | 1年 | 演劇の世界を理解することができる。 | 講義 | | ◎ | △ | ○ | | | | | ○ | | |
| 総合 | | 総合科目 ※1 さくら21科目は、総合科目8、12、14に限る | 選択 | 1年 | 様々なテーマを専門的視野から考察することで、総合的思考能力を身に付けることができる。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | | | | | | | ※1 |
| | NW019200 | 総合演習Ⅰ | 選択 | 2年 | 現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる。 | 演習 | | ○ | △ | ◎ | | | | | | | |
| | NW019300 | 総合演習Ⅱ | 選択 | 2年 | 現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる。 | 演習 | | ○ | △ | ◎ | | | | | | | |
| | NW019400 | 総合演習Ⅲ | 選択 | 3年 | 現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる。 | 演習 | | ○ | △ | ◎ | | | | | | | |
| | NW019500 | 総合演習Ⅳ | 選択 | 3年 | 現代的諸問題や市民的教養としての諸テーマの考察を通じ、論理的思考能力やプレゼンテーション能力を身に付けることができる。 | 演習 | | ○ | △ | ◎ | | | | | | | |
| | NW019600 | キャリアデザイン基礎 | 選択 | 1年 | キャリアに関する視点や理論を学ぶことで、自分自身のキャリアデザインを描写し、その実現に向けた計画力を身に付けることができる。 | 講義 | | ○ | ◎ | △ | | | | | △ | | |
| | NW019700 | キャリアデザイン応用 | 選択 | 2年 | キャリアや労働などが持つ意味を多面的領域から考察することを通じ、キャリアに対する客観的な理解力と主体的な姿勢を身に付けることができる。 | 講義 | | ◎ | ○ | △ | | | | | △ | | |
| | | キャリアデザイン特殊講義 | 選択 | 2年 | 特定分野のキャリア等について学ぶことを通じ、自分自身のキャリア形成意欲を高め、将来に対して明確な目標と方向性を持ち、その実現に向けた思考力を身に付けることができる。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | | | | | △ | | |
| | NW020800 | 日本理解Ⅰ | 選択 | 1年 | 日本の政治、経済、社会、歴史等の基本的知識を身に付け、日本の伝統文化から新しい文化まで幅広く理解することができる。 | 講義 | | ◎ | △ | | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW020900 | 日本理解Ⅱ | 選択 | 1年 | 近年の社会課題（ソーシャル・イシュー）の分析を通じ、現代日本への理解を深めることができる。 | 講義 | | ◎ | △ | | | | | ◎ | ◎ | | |
| | NW021000 | 日本発信基礎 | 選択 | 2年 | 学内の多文化共生を目指す活動の企画・運営を通じ、日本発信力や異文化コミュニケーション・スキルを高めることができる。 | 実習 | | ◎ | | △ | △ | | | ◎ | ◎ | | |
| NW021100 | 日本発信応用 | 選択 | 2年 | 地域の多文化共生や外国人観光客誘致等をテーマに日本発信の実習を行い、異文化コミュニケーション・スキル等を高めることができる。 | 実習 | | ◎ | | △ | △ | | | ◎ | ◎ | | | |
| 体育分野 | NW021200 | スポーツ・健康演習 | 必修 | 1年 | 生活習慣病予防のための基礎知識と生涯スポーツの正しい運動実践能力が身に付く。 | 演習 | | ○ | ○ | | | | ◎ | | | | |
| | NW021300 | スポーツ実技Ⅰ | 選択 | 1年 | スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身に付く。 | 実技 | | ○ | | | | | ◎ | | | | |
| | NW021400 | スポーツ実技Ⅱ | 選択 | 2年 | スポーツ実践の基礎的な技能から応用的な技能が身に付く。 | 実技 | | ○ | | | | | ◎ | | | | |

カリキュラム・マップ（経済学部）

【カリキュラム・マップの目的】

科目毎に、それを履修することにより『何ができるようになるか（到達目標）』を示します。
 また、それらの到達目標が、学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献のどの項目と関連するのかが示します。
 科目の到達目標と学習・教育目標の関連を明確にすることにより、カリキュラム全体を俯瞰し、自身の学習進捗具合を客観的に把握することができ、自らの主体的な学びに必要な科目選択が可能となります。

| | |
|--------|-----------|
| 対象入学年度 | 2018年度入学生 |
| 対象学部学科 | 経済学部 経済学科 |

| | |
|---------------------------|---|
| 学習・教育目標 | ① 経済学の基本的な概念や基礎理論を理解することができる |
| | ② 統計の基礎を理解し、経済データを適切に処理することができる |
| | ③ 国内経済やグローバル経済の諸問題を分析し、適切な経済政策について理解できる |
| | ④ 経済の歴史や制度を理解することができる |
| | ⑤ 学際的、国際的な知識、教養を身につけ、多角的な視点と表現力を養うことができる |
| | ⑥ 課題を発見し、他者とのコミュニケーションをはかりながら、問題解決能力を身につけることができる |
| 国際理解 | 国際的視野から世界と日本を見つめ、多文化共生を目指す態度とそのためのコミュニケーション能力を養成する |
| 地域理解 地域貢献 | 多様な人びとと協力して地域社会に貢献する意欲と能力を養成する |
| 日本理解 日本発信 (さくら21科目) | 日本の政治や経済、社会、歴史などの基本的知識を身につけ、伝統文化や現代文化への理解を深め、対外的に日本を説明し、発信する力を養成する。 ※下表項目「日本発信 日本理解」のさくらマーク(🌸)がさくら21科目に該当。 |

※学習・教育目標、国際理解、地域理解・地域貢献との関連度合いを表しています。
 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 主たる言語使用 | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域理解 地域貢献 | 日本理解 日本発信 |
|----------|----------|----------|------|---|---|------|---------|-------------|---|---|---|---|---|------|--------------|--------------|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | |
| 基礎科目 | EE000100 | 経済学への招待 | 全員履修 | 1 | 現実の経済や経済学に対する履修生の興味を引き出しながら、「経済学とは何か」、「経済学を使って何ができるか」ということを修得する。 | 講義 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | |
| | EE000200 | マクロ経済学入門 | 全員履修 | 1 | 経済学のマクロ分析の基本的な考え方を習得することができる。 | 講義 | | ◎ | | ○ | △ | | | | | |
| | EE000300 | ミクロ経済学入門 | 全員履修 | 1 | 経済学のミクロ分析の基本的な考え方を習得することができる。 | 講義 | | ◎ | | ○ | △ | | | | | |
| | EE000400 | 経済数学入門 | 選択 | 1 | (代数)行列の概念を理解し、行列を経済線形モデルに応用できる。(微積)微分概念を理解し、基本的な関数の微分をおこなうことができる。 | 講義 | | ◎ | | | | | | | | |
| | EE000500 | 統計学入門 | 選択 | 1 | 記述統計と図表による分析方法を習得し、統計分析へ応用することができる。 | 講義 | | △ | ◎ | | | | | | | |
| | EE000600 | 日本経済入門 | 選択 | 1 | 金融、生産、雇用など現代経済のしくみを学び、経済を分析する視点や基礎力を身につける。 | 講義 | | ○ | | ○ | ○ | | | | | 🌸 |
| | EE000700 | 経済史入門 | 選択 | 1 | 日本経済史の基礎的事項について身に付けることができる。歴史の常識的な知識を理解することができる。 | 講義 | | △ | | ○ | ◎ | ○ | | | | |
| | EE000800 | 世界経済入門 | 選択 | 1 | 世界経済のしくみや理論を学び、グローバルな視点から諸問題を考察することができる。 | 講義 | | | △ | ○ | ○ | | ◎ | | | |
| 学部共通科目 | EE000900 | マクロ経済学 | 選択 | 2 | マクロ経済学の基礎理論を習得することができる。 | 講義 | | ◎ | | ○ | △ | | | | | |
| | EE001000 | ミクロ経済学 | 選択 | 2 | ミクロ経済学の基礎理論を習得することができる。 | 講義 | | ◎ | | ○ | △ | | | | | |
| | EE001100 | 統計学 I | 選択 | 2 | 推測統計(確率分布と推定)の基本概念を理解することができる。 | 講義 | | | ◎ | | | | | | | |
| | EE001200 | 経済統計論 I | 選択 | 2 | 経済学で用いる統計について、その作成過程や見方を身につける。 | 講義 | | △ | ◎ | ○ | | | | | | |
| | EE001300 | 計量経済学 I | 選択 | 2 | 統計的推測や仮説検定に関する理論的な解釈及びそれらと経済理論との関係性について理解することができる。 | 講義 | | ○ | ◎ | | ○ | | | | | |
| | EE001400 | 経済データ分析 | 選択 | 2 | データの推移や統計的推測を利用して、経済理論を理解することができる。 | 講義 | | ○ | ◎ | | ○ | ○ | | | | |
| | EE001500 | 金融論 I | 選択 | 2 | 日本の金融事情、金融政策についての理解が深まり、基礎的な金融理論も修得することができる。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | ○ | | | | | |
| | EE001600 | 財政学 I | 選択 | 2 | わが国財政の状況、市場経済社会で財政にどのような機能・役割が求められるかを理解する。 | 講義 | | △ | △ | ◎ | △ | | | | | |
| | EE001700 | 経済政策 I | 選択 | 2 | 経済政策の意義とその効果を理解することができる。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | ○ | | | | | |
| | EE001800 | 公共経済学 I | 選択 | 2 | ミクロ経済学を政策に応用できることを目標とする。 | 講義 | | ◎ | | ◎ | ○ | | | | | |
| | EE001900 | 社会保障論 | 選択 | 2 | 1)日本の社会保険制度の現状を知ること 2)社会保険制度の課題について多面的な見方を体得すること 3)社会保険制度の課題を自身の視点で分析できるようになること | 講義 | | △ | △ | ◎ | ◎ | ○ | △ | △ | ○ | |
| | EE002000 | 日本経済論 I | 選択 | 2 | 日本経済に関する基礎知識を修得し、経済に関する新聞記事が読めるようになる。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ○ | | | | 🌸 |
| | EE002100 | 地域経済論 | 選択 | 2 | 輸出型地場産業・産地の空洞化の進行、地方進出企業・支店の撤退など、地域に特有の諸問題を理解することができる。 | 講義 | | △ | | ◎ | ○ | | | ◎ | | 🌸 |
| | EE002200 | 日本経済史 I | 選択 | 2 | 日本経済の歴史的な展開について知ることができる(江戸時代～明治中期)。 | 講義 | | △ | | ○ | ◎ | ○ | | | | 🌸 |
| | EE002300 | 経済原論 | 選択 | 2 | マルクス経済学の基礎理論を修得し、現代経済のしくみや流れを理解できる。 | 講義 | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| | EE002400 | 経済学史 I | 選択 | 2 | 経済学の理論と思想の歴史を学び、その現在の意味を理解することができる。 | 講義 | | ○ | | △ | ◎ | | | | | |
| EE002500 | 国際経済学 I | 選択 | 2 | 国際経済・国際経済学に関する知識、基礎的な考え方や理論を修得し、それらに関わる経済現象が理論的に説明できるようになる。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | △ | | ◎ | | | | |

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 主する言語 | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域貢献 | 日本発信 |
|----------|-----------|-------------|------|---|--|------|--------|-------------|---|---|---|---|---|------|------|------|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | |
| | EE002600 | 国際開発論 | 選択 | 2 | 受講者が国際開発に関する基礎知識・用語の習得のみならず、国際開発について自分の意見を明確に述べることができるようになることを目標とする。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | △ | ○ | ◎ | ◎ | | |
| | EE002700 | 西洋経済史 I | 選択 | 2 | 社会科学的な思考を身につけることができる。 | 講義 | | | | | ◎ | ○ | △ | ◎ | | |
| | EE002800 | Economics | 選択 | 2 | 経済学や経済事情を英語で理解する能力を身につけることができる。 | 講義 | 英語のみ | ○ | △ | ○ | ○ | ○ | | ◎ | | |
| | EE002900 | 経済英語 I | 選択 | 2 | 経済学や経済事情を英語で理解する能力を身につけることができる。 | 演習 | | △ | △ | ○ | ○ | ◎ | | ◎ | | |
| | EE003000 | 経済英語 II | 選択 | 2 | 経済学や経済事情を英語で理解する能力を身につけることができる。 | 演習 | | △ | △ | ○ | ○ | ◎ | | ◎ | | |
| | EE003100 | 外国書講読 | 選択 | 3 | 経済学に関する外国語文献を読むことができるようになる。 | 演習 | | △ | △ | ○ | △ | ◎ | | ◎ | | |
| | EE003200 | 経済学特殊講義 | 選択 | 2 | 常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。 | 講義 | | 担当者に依存 | | | | | | | | |
| 経済分析 | EE003300 | 上級マクロ経済学 | 選択 | 2 | より進んだマクロ経済学の理論を習得することができる。 | 講義 | | ◎ | | ○ | △ | | | | | |
| | EE003400 | 上級ミクロ経済学 | 選択 | 2 | より進んだミクロ経済学の理論を習得することができる。 | 講義 | | ◎ | | ○ | △ | | | | | |
| | EE003500 | 経済数学 | 選択 | 2 | 行列の概念を理解し、行列を経済線形モデルに適用できる。微分概念を理解し、基本的な関数の微分をおこなうことができる。 | 講義 | | ◎ | | | | | | | | |
| | EE003600 | 統計学 II | 選択 | 2 | 仮説検定と回帰分析の基本概念を理解することができる。 | 講義 | | △ | ◎ | | | | | | | |
| | EE003700 | 経済統計論 II | 選択 | 2 | 経済学で用いる統計について、その作成過程や見方を身につける。 | 講義 | | △ | ◎ | ○ | | | | | | |
| | EE003800 | 計量経済学 II | 選択 | 2 | 統計的推測や仮説検定に関する理論的な解釈及びそれらと経済理論との関係性について理解することができる。 | 講義 | | ○ | ◎ | ○ | | | | | | |
| | EE003900 | 経済予測論 | 選択 | 2 | 経済の現状を理解した上で、先行きを見通す能力を身につける。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| | EE004000 | 金融論 II | 選択 | 2 | 日本の金融事情、金融政策についての理解が深まり、基礎的な金融理論も修得することができる。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | ○ | | | | | |
| | EE004100 | 金融システム論 | 選択 | 2 | 日本の金融システムを制度的・理論的に理解することで、経済政策との関係を修得することができる。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | ○ | | | | | |
| | EE004200 | 貨幣信用論 | 選択 | 2 | 貨幣の理論や制度を学び、金融危機などの現代経済の問題を考察できる。 | 講義 | | ○ | | ◎ | ○ | | | | | |
| | EE004300 | 資本主義経済論 | 選択 | 2 | マルクス経済学の理論を学び、現代経済の諸問題の要因と構造について理解することができる。 | 講義 | | ◎ | | ○ | ○ | | | | | |
| | EE004400 | 公共経済学 II | 選択 | 2 | ミクロ経済学を政策に応用できることを目標とする。 | 講義 | | ◎ | | ◎ | ○ | | | | | |
| | EE004500 | 行動経済学 | 選択 | 2 | 伝統的な経済学とは異なる方法を学び、新たな視点から現実の経済社会をみるることができる。 | 講義 | | ◎ | | | | ○ | | | | |
| | EE004600 | 産業組織論 | 選択 | 2 | 企業の市場支配力や企業戦略などについて理解することができる。 | 講義 | | ○ | | ○ | | | | | | |
| | EE004700 | ネットワーク経済論 | 選択 | 2 | 情報ネットワークと経済活動との結びつきに関する基礎的な知識が身につく。 | 講義 | | △ | | ◎ | | ○ | | | | |
| EE004800 | 経済分析特殊講義 | 選択 | 2 | 常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。 | 講義 | | 担当者に依存 | | | | | | | | | |
| 政策・地域 | EE004900 | 財政学 II | 選択 | 2 | わが国財政の状況、市場経済社会で財政にどのような機能・役割が求められるかを理解する。 | 講義 | | △ | △ | ◎ | △ | | | | | |
| | EE005000 | 経済政策 II | 選択 | 2 | 経済政策の意義とその効果を理解することができる。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | ○ | | | | | |
| | EE005100 | 日本経済論 II | 選択 | 2 | 日本経済に関する基礎知識を修得し、経済に関する新聞記事が読めるようになる。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | ◎ | ○ | | | ◎ | |
| | EE002400 | 経済学史 II | 選択 | 2 | 経済学の理論と思想の歴史を学び、その現代的意味を理解することができる。 | 講義 | | ○ | | △ | ◎ | | | | | |
| | EE005300 | 日本経済史 II | 選択 | 2 | 日本経済の歴史的な展開について知ることができる(明治後期～戦後復興期)。 | 講義 | | △ | | ○ | ◎ | ○ | | | | ◎ |
| | EE005400 | 労働経済学 | 選択 | 2 | 様々な労働問題について、労働需要と労働供給の観点から考えられるようになる。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | | | | | | |
| | EE005500 | 社会政策 | 選択 | 2 | 1)日本の社会保障制度の成り立ちと現状を知ること 2)社会福祉制度の課題について多面的な見方を体得すること 3)社会福祉制度の課題を自身の視点で分析できるようになること | 講義 | | △ | △ | ◎ | ◎ | ○ | △ | △ | ○ | |
| | EE005600 | 環境経済学 | 選択 | 2 | 環境対策への経済学アプローチを理解する。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | △ | ○ | ○ | | | |
| | EE005700 | 環境・エネルギー政策論 | 選択 | 2 | 環境・エネルギー政策の現実と理論を知る。 | 講義 | | △ | △ | ◎ | △ | ○ | ○ | | | |
| | EE005800 | 地方財政学 | 選択 | 2 | わが国地方財政の状況、同財政がどうあるべきかを理解する。 | 講義 | | △ | △ | ◎ | △ | | | | ◎ | ◎ |
| | EE005900 | 地域政策論 | 選択 | 2 | 地域づくりにはどのような視点が必要で、どのような政策が有効であるかなどを理解することができる。 | 講義 | | | | ○ | ○ | | | | ◎ | |
| | EE006000 | 農業経済論 | 選択 | 2 | 食料自給率の低下や農業従事者の高齢化など、日本の農業が抱える諸問題を理解することができる。 | 講義 | | | | ○ | ○ | ○ | | | | |
| | EE006100 | 流通経済論 | 選択 | 2 | 食料自給率の低下や農業従事者の高齢化など、日本の農業が抱える諸問題を理解することができる。 | 講義 | | | | ○ | ○ | ○ | | | | |
| | EE006200 | 中小企業論 | 選択 | 2 | 中小企業の問題性と発展性を知り国民経済に果たす役割等の理解を深めることができる。 | 講義 | | △ | | ◎ | ○ | | | | ○ | |
| | EE006300 | 都市経済論 | 選択 | 3 | 都市の形成メカニズムと諸問題を理解することができる。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | ○ | | | | ◎ | |
| EE006400 | 政策・地域特殊講義 | 選択 | 2 | 常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。 | 講義 | | 担当者に依存 | | | | | | | ◎ | | |
| EE006500 | 国際経済学 II | 選択 | 2 | 国際経済・国際経済学に関する知識、基礎的な考え方や理論を修得し、それらに関わる経済現象が理論的に説明できるようになる。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | △ | | | ◎ | | | |

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 主するに言語用 | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域貢献 | 日本発信 | |
|----------|----------|-------------|------|--|---|------|---------|-------------|---|---|---|---|---|------|------|------|---|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | | |
| 世界経済 | EE005300 | 西洋経済史Ⅱ | 選択 | 2 | 社会科学的な思考を身につけることができる。 | 講義 | | | | ◎ | ○ | △ | ◎ | | | | |
| | EE006700 | 国際金融論 | 選択 | 2 | 国際金融の理論、制度、歴史について基礎的な理解が得られるようになる。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | ○ | | ◎ | | | | |
| | EE006800 | 国際金融市場論 | 選択 | 2 | 国際金融市場に関する知識、基礎的な考え方や理論を修得し、それらに関わる経済現象が理論的に説明できるようになる。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | △ | | ◎ | | | | |
| | EE006900 | 国際経済政策 | 選択 | 2 | 国際経済政策に関する基礎理論を修得し、各国の貿易政策の意義と問題を理解することができる。 | 講義 | | ○ | | ◎ | ○ | | ◎ | | | | |
| | EE007000 | 国際政治経済学 | 選択 | 2 | この講義を通じて、受講者が国際政治経済学に関する基礎知識・用語の習得のみならず、今後の国際政治経済について自分の意見を明確に述べる事ができるようになる事を目標とする。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | △ | ○ | ◎ | ◎ | | | |
| | EE007100 | 多国籍企業論 | 選択 | 2 | グローバル企業の理論・戦略・課題について知ることができる。 | 講義 | | | | ◎ | ○ | | △ | ◎ | | | |
| | EE007200 | 開発経済論 | 選択 | 2 | この講義を通じて、受講者が開発経済に関する基礎知識・用語の習得のみならず、開発経済について自分の意見を明確に述べる事ができるようになることを目標とする。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | △ | ○ | ◎ | ◎ | | | |
| | EE007300 | アメリカ経済論 | 選択 | 2 | 米国経済の特質を理解することで、日本やアジアが置かれている経済的ポジションを理解することができる。 | 講義 | | ○ | ○ | ◎ | | △ | | ◎ | | | |
| | EE007400 | ヨーロッパ経済論 | 選択 | 2 | 欧州統合の歴史、EUの制度を学び、ユーロ危機や欧州財政危機を考察できる。 | 講義 | | | | | ○ | ○ | ◎ | ◎ | | | |
| | EE007500 | 中国経済論 | 選択 | 2 | 中国経済の発展と諸課題についてグローバル経済の流れの中で理解することができる。 | 講義 | | | | | ◎ | ○ | ◎ | △ | ◎ | | |
| | EE007600 | 韓国経済論 | 選択 | 2 | 韓国の経済および企業システムについて知ることができる。 | 講義 | | △ | | ○ | ◎ | | | ◎ | | | |
| | EE007700 | アジア太平洋経済論 | 選択 | 2 | この講義では、受講者がアジア太平洋経済論に関する基礎知識・用語の習得のみならず、今後のアジア太平洋経済の発展構造について自分の意見を明確に述べる事ができるようになることを目標とする。 | 講義 | | ○ | △ | ◎ | △ | ○ | ◎ | ◎ | | | |
| | EE007800 | アジア比較経済論 | 選択 | 2 | 東アジア経済（日・韓・中・台）の多様性について知ることができる。 | 講義 | | | | | ○ | ◎ | | △ | ◎ | | ◎ |
| | EE007900 | 国際産業論 | 選択 | 2 | グローバル競争の中で主要国の産業競争力について考察し、日本の直面している諸課題について理解を深めることができる。 | 講義 | | | | | ◎ | △ | ◎ | ○ | ◎ | | |
| | EE008000 | グローバル自動車産業論 | 選択 | 2 | 中部ならではのユニークな科目であり、自動車産業の先端的な諸問題について理解することができる。 | 講義 | | | | | ◎ | ○ | ◎ | △ | ◎ | | |
| | EE008100 | 世界経済特殊講義 | 選択 | 2 | 常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。 | 講義 | | 担当者に依存 | | | | | | ◎ | | | |
| 隣接・関連分 | EE008200 | 経営学 | 選択 | 2 | 企業をはじめとする経営に関して受講者が自ら問題を発見し、それを分析する力を身につけることができる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE008300 | 情報システム構築論Ⅰ | 選択 | 2 | 情報システムの構築に必要なプログラミング手法が身につく。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE008400 | 情報システム構築論Ⅱ | 選択 | 2 | 情報システムの構築に必要なプログラミング手法が身につく。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE008500 | 総合マルチメディア論 | 選択 | 2 | 画像処理や動画作成によって自らの成果等を効果的にアピールすることができる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE008600 | 観光論 | 選択 | 2 | 観光と観光産業について、概説的な理解が得られるようになる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE008700 | 社会思想史 | 選択 | 2 | 社会や経済についての多様な思想を学び、その現代的意味を理解することができる。 | 講義 | | △ | | ○ | ◎ | | | | | | |
| | EE008800 | 経営財務論 | 選択 | 2 | 経営財務論の範囲とする企業の資金調達と投資決定に関する意思決定を分析する力を身につけることができる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE008900 | 憲法・基本的人権Ⅰ | 選択 | 2 | 憲法の原理原則に照らして現実社会のさまざまな人権問題を考えていけるようにする。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | ◎ | |
| | EE009000 | 憲法・基本的人権Ⅱ | 選択 | 2 | 憲法の原理原則に照らして現実社会のさまざまな人権問題を考えていけるようにする。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | ◎ |
| | EE009100 | 憲法・統治機構Ⅰ | 選択 | 2 | 憲法の統治機構に関する基本的な知識をえることができる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | ◎ |
| | EE009200 | 憲法・統治機構Ⅱ | 選択 | 2 | 憲法の統治機構に関する基礎的な能力をえることができる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | ◎ |
| | EE009300 | 行政法総論Ⅰ | 選択 | 2 | 行政法総論に関する重要な法的知識を習得するとともに、現実社会における行政法の問題状況についての法的解決能力を獲得することができる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE009400 | 行政法総論Ⅱ | 選択 | 2 | 行政法総論に関する重要な法的知識を習得するとともに、現実社会における行政法の問題状況についての法的解決能力を獲得することができる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE009500 | 刑法総論Ⅰ | 選択 | 2 | 犯罪と刑罰に関する一般原則について、その意義や役割を理解し、刑事実体法に関する基本知識や基本的な考え方を習得できる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE009600 | 刑法総論Ⅱ | 選択 | 2 | 刑法総論におけるさまざまな議論を刑法総論全体との関係を意識して理解することにより、刑法総論に関する法的問題を解決するための基礎的な能力を習得できる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE009700 | 民法総論Ⅰ | 選択 | 2 | 本講義では、民法の基本的なルールを理解することを目標とする。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE009800 | 民法総論Ⅱ | 選択 | 2 | 民法総論の重要な制度を重点的に理解し、学生が自分で勉強する際の基礎知識を習得する。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE009900 | 契約法Ⅰ | 選択 | 2 | 身近な例を通して学習していき、契約と民法に興味を持ち、それを実生活で活用することができるようにするのが本講義の目的である。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| EE010000 | 契約法Ⅱ | 選択 | 2 | 本講義（契約法Ⅱ）では、民法第三編「債権」第二章「契約」第二節「売買」から第十四節「和解」（555条から696条）の典型契約とこれらに関する民法の他の規定、特別法の知識を習得することを目標とする。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | | |

| 区分 | 科目コード | 科目名 | 科目区分 | 配当年次 | 授業の到達目標 | 講義形態 | 主する言語 | 学習・教育目標との関連 | | | | | | 国際理解 | 地域貢献 | 日本発信 | |
|----------|----------|--------------------|------|---|---|------|--------|-------------|---|---|---|---|---|------|------|------|--|
| | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | | | | |
| 野 | EE010100 | 企業取引法 | 選択 | 2 | 商法を中心に企業取引に関する基礎的な知識および基本的な思考法を習得する。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE010200 | 会社法Ⅰ | 選択 | 2 | 会社法の専門知識や会社における利害関係者の利害調整のルールを修得し、企業実務における会社法の役割を理解することができる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE010300 | 会社法Ⅱ | 選択 | 2 | 会社法の専門知識や会社における利害関係者の利害調整のルールを修得し、企業実務における会社法の役割を理解することができる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE010400 | 労働法Ⅰ | 選択 | 3 | 労働に関するさまざまなトラブルについて法的にどう解決すればよいかを自分なりに考えることにより、問題解決能力を身に着ける。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE010500 | 労働法Ⅱ | 選択 | 3 | 労働に関するさまざまなトラブルを法的にどう解決すればよいかを自分なりに考えることにより、問題解決能力を身に着ける。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE010600 | 経済法Ⅰ | 選択 | 3 | 独占禁止法の基礎の習得に努める。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE010700 | 経済法Ⅱ | 選択 | 3 | 独占禁止法の応用問題とその他の経済規制法および国際経済法について理解することができる。 | 講義 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE010800 | 行政学Ⅰ | 選択 | 2 | まず、行政に関する基礎知識(制度や歴史)の身に付けるのが目標である。さらに、制度の運用実態や機能、社会的影響を説明する理論仮説や解釈を理解し、その妥当性を検討して一定の結論を導くことができれば望ましい。 | 講義 | | | | | | | ◎ | | | | |
| | EE010900 | 行政学Ⅱ | 選択 | 2 | まず、行政に関する基礎知識(制度や歴史)の身に付けるのが目標である。さらに、制度の運用実態や機能、社会的影響を説明する理論仮説や解釈を理解し、その妥当性を検討して一定の結論を導くことができれば望ましい。 | 講義 | | | | | | | ◎ | | | | |
| | EE011000 | 基礎簿記論 | 選択 | 2 | 8桁精算表を習得すること。 | 講義 | | | | | | | ◎ | | | | |
| | EE011100 | 応用簿記論 | 選択 | 2 | 本支店会計を理解すること。 | 講義 | | | | | | | ◎ | | | | |
| | EE011200 | ファイナンス論 | 選択 | 2 | 企業における財務的機能を理解し、企業や組織の様々な財務的管理手法を学んで、これらの手法や考え方を企業の経営に応用する能力を身に付けることができる。 | 講義 | | | | | | | ◎ | | | | |
| | EE011300 | 税法入門 | 選択 | 2 | 法人税法の内容を実務に即して理解できる。 | 講義 | | | | | | | ◎ | | | | |
| | EE011400 | 税務会計基礎理論 | 選択 | 3 | 株式会社に関連する租税(法人税・消費税・所得税)の基本的な知識を習得し、法人税法を基本とした会計処理を理解できる。 | 講義 | | | | | | | ◎ | | | | |
| | EE011500 | 税務会計応用理論 | 選択 | 3 | 法人税法の基本概念を学び、会計処理の方法から税額計算までを身に付ける。 | 講義 | | | | | | | ◎ | | | | |
| | EE011600 | マーケティング論 | 選択 | 2 | マーケティング・コンセプトとマーケティングの基礎知識を身に付けることができる。 | 講義 | | | | | | | ◎ | | | | |
| | EE011700 | 消費者行動論Ⅰ | 選択 | 2 | 消費者行動の理論を理解し、実態を把握する能力を涵養する。 | 講義 | | | | | | | ◎ | | | | |
| キャリアスキル | EE011800 | フィールドスタディ方法論 | 選択 | 2 | フィールドスタディに先立って開講され、ワーク先の国や地域について、その歴史、文化などを多面的に知ることができる。 | 講義 | | | | | | ◎ | ○ | ◎ | | | |
| | EE011900 | フィールドスタディ | 選択 | 2 | 異文化を体験することで、国際的視点から物事を捉えることができるようになる。 | 実習 | | | | | | ◎ | ○ | ◎ | | | |
| | EE012000 | インターンシップ | 選択 | 2 | 単位認定科目 | | | | | | | | ○ | | | | |
| | EE012100 | ボランティア | 選択 | 2 | 単位認定科目 | | | | | | | | ○ | | ○ | | |
| | EE012200 | ウェブデザイン論 | 選択 | 2 | HTMLとCSSを用いてウェブページを作成することができる。 | 実習 | | | | | | ◎ | | | | | |
| | EE012300 | E R E (経済学検定試験) | 選択 | | 単位認定科目 | | | ◎ | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| | EE012400 | E R E 上級 (経済学検定試験) | 選択 | | 単位認定科目 | | | ◎ | ○ | ○ | ○ | | | | | | |
| | EE012500 | 外国事情Ⅰ | 選択 | | 外国の事情を理解して、その国の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。 | 実習 | 英語のみ | △ | △ | △ | △ | ◎ | ○ | ◎ | | | |
| | EE012600 | 外国事情Ⅱ | 選択 | | 外国の事情を理解して、その国の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。 | 実習 | 英語のみ | △ | △ | △ | △ | ◎ | ○ | ◎ | | | |
| | EE012700 | 外国事情Ⅲ | 選択 | | 外国の事情を理解して、その国の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。 | 実習 | 英語のみ | △ | △ | △ | △ | ◎ | ○ | ◎ | | | |
| EE012800 | 外国事情Ⅳ | 選択 | | 外国の事情を理解して、その国の法と政治について理解を深め、語学力を高めることができる。 | 実習 | 英語のみ | △ | △ | △ | △ | ◎ | ○ | ◎ | | | | |
| EE012900 | 特別講義 | 選択 | | 常設の科目では扱わない諸問題について知ることができる。 | 講義 | | 担当者に依存 | | | | | | | | | | |
| 演習系科目 | EE013000 | 入門演習 | 全員履修 | 1 | 大学に必要な学修態度と主体的な学修習慣を身につけることができる。 | 演習 | | ○ | △ | △ | △ | ○ | ○ | | | | |
| | EE013100 | 基礎演習 | 全員履修 | 2 | 文献の読み方や探し方、レポートの書き方、プレゼンテーションや討論の仕方などを修得できる。 | 演習 | | ○ | △ | △ | △ | △ | ○ | | | | |
| | EE013200 | 専門演習Ⅰ | 選択 | 3 | 基礎演習で修得した作法を活用しながら、経済学に関する諸問題を分析・評価できるようになる。 | 演習 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | | | | |
| | EE013300 | 専門演習Ⅱ | 選択 | 4 | 基礎演習で修得した作法を活用しながら、経済学に関する諸問題を分析・評価できるようになる。 | 演習 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | | | | |
| | EE013400 | 卒業研究 | 選択 | 4 | 経済学の知識を用いながら、論理構成力、表現力などを養うことができる。 | 卒業研究 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | |